

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

令和6年9月19日 発行

1. 発生動向

上段は発生患者数、下段は定点当たり

疾病	疫学週				判断基準(定点当たり)		
	34週	35週	36週	37週	警報レベル		注意レベル
	8月19日～8月25日	8月26日～9月1日	9月2日～9月8日	9月9日～9月15日	開始基準値	収束基準値	基準値
インフルエンザ#	1	2	11	1	30	10	10
	0.33	0.67	3.67	0.33			
新型コロナウイルス感染症#	78	53	71	58	-	-	-
	26.00	17.67	23.67	19.33			
RSウイルス感染症	0	1	2	5	-	-	-
咽頭結膜熱	0	0	0	0	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0	0	0	8	4	-
感染性胃腸炎	6	6	4	0	20	12	-
水痘	1	1	0	0	2	1	1
手足口病	9	22	18	17	5	2	-
伝染性紅斑	0	0	0	0	2	1	-
突発性発しん	0	0	1	0	-	-	-
ヘルパンギーナ	0	3	1	0	6	2	-
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	6	2	3
急性出血性結膜炎	定点設定なし				1	0.1	-
流行性角結膜炎	定点設定なし				8	4	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	定点設定なし				-	-	-
無菌性髄膜炎	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎	定点設定なし				-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	定点設定なし				-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎(小児科)	0	0	0	0	-	-	-
川崎病	0	0	0	0	-	-	-
不明発疹症	0	0	0	0	-	-	-

栗原支所管内定点数: #は3施設。それ以外は2施設

2. 施設対応状況 (過去2週間における支所対応状況) ◎:複数対応中、○:対応施設あり、-:対応無し

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	○	○	
備考	新型コロナウイルス感染症	新型コロナウイルス感染症	

*「1.発生動向」の解釈について

- ・上段は圏域全体で一週間に診断した患者数
- ・下段は一つの定点(医療機関)において一週間に診断した患者数
- ・下段の定点当たりの数値を表右側の判断基準と照らし合わせて評価してください。

3. 栗原支所より

【全数報告疾病】

3類:腸管出血性大腸菌感染症
男児:1名(6歳未満)

※全数報告疾病…すべての医師から届け出が必要な疾病

【定点把握対象疾患】

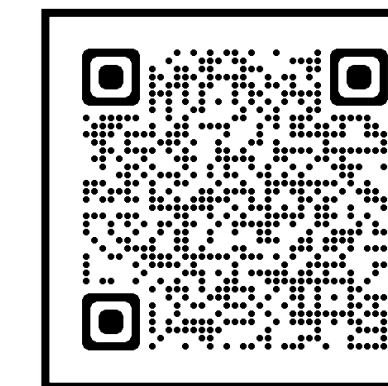
- ・インフルエンザは減少しました。
- ・新型コロナウイルス感染症は微減しました。
- ・感染性胃腸炎は減少しました。
- ・手足口病は減少しましたが、警報レベル継続中です。

【集団発生情報】

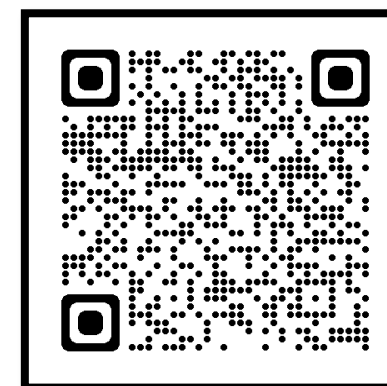
新たな集団発生の報告はありません。

【感染症コラム～食中毒～】

- ・食中毒とは、食中毒を起こすもととなる細菌やウイルス、有毒な物質がついた食べ物を食べることによって、下痢や腹痛、発熱、吐き気などの症状が出る病気です。
- ・飲食店での食事が原因と思われるがちですが、毎日食べている家庭の食事でも発生しています。
- ・家庭での発生では症状が軽かったり、発症する人が1人や2人のことが多いことから風邪や寝冷えなどと思われるがちで、食中毒とは気づかれず、重症化することもあります。
- ・家庭での食事作りでの食中毒予防について3つのポイントをチェックしましょう。
1.原因となる細菌等を食べ物に「付けない」
2.食べ物に付着した細菌を「増やさない」
3.食べ物や調理器具に付着した細菌等を「やっつける」



感染症情報 ←



← 感染症検査

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 ☎0228-22-7594
HP:https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khhwfz/ktindex.html